



第22回 特定非営利活動法人 日本咬合学会学術大会 石垣大会へのお誘い

第22回学術大会 大会長 砂川 毓雄

平成29年5月20日(土)・21日(日)に第22回特定非営利活動法人日本咬合学会学術大会が南日本部会主催により、石垣島、石垣市市民会館で開催されることになりました。辺境県沖縄の、更に奥地であり、未踏の先生方も多いと思いますが、何もない不自由さを満喫でき、その分勉学に徹する機会が享受できると思いますので、ぜひご参加ください。

本日は日本咬合学会と沖縄の接点、およびその未来について話したいと思います。

1987年沖縄丸山咬合研修会前身は京都国際会館にて丸山剛郎座長、ピーター・E・ドーンソンの「咬合構成治療の概念」講演を受講しました。1988年「臨床生理咬合」出版後の1989年に、沖縄丸山研修同好会が発足し足掛け3年行われました。第二回研修会は「咬合と全身の健康」刊行(2000年)とほぼ同じくしてはじまり、約二年間行われました。

丸山研修会講義はヒト進化の特徴「直立二足歩行」から始まり、澤口俊之先生が本会に参加してから「直立二足歩行と脳の巨大化」に拡がっていきました。直立二足歩行の原点は「直立姿勢」です。丸山咬合医療では「立位による治療評価法」で直立姿勢か偏位姿勢かを評価することで、咬合と顎における微少な偏位の有無を決定する臨床的に最も簡易で確実な治療法を駆使しているのが特色であります。

また丸山咬合学、咬合医療は検算の医学・医療です。咬頭と小窩の咬合関係や顎関節の様態から全身健康を追い求めるだけでなく、全身健康(直立姿勢)から顎、咬合の有り方の解答を

導く検算です。このことから私は中心位とは直立姿勢時の顎位であると考えています。

この丸山咬合学の検算法だと、私たち歯科医師の臨床応用だけでなく医師にとっても臨床応用できる歯科医学・咬合学になると確信しています。これまでプラークコントロールを中心とする口腔ケアも一般医科に取り入れられ、医科歯科連携のモデルになっているがそれだけで全身健康が成り立たないのは歯科医療の現実をみれば解るであろう。

これからは口腔ケアと共に丸山咬合医療の直立姿勢をつくる治療法を医科にも歯科にも導入することで、歯科医学発の医科歯科合体の医療となる必要があります。ここで歯科医学の口は全身に戻り、一般医学では口を加えることで全身医学が成り立つことになると考えられます。

これが丸山咬合学・咬合医療の目的でもあるのです。

また丸山咬合学・咬合医療は一貫した揺るぎない丸山剛郎先生のフィロソフィーで貫かれています。これは私が知る限り、丸山剛郎先生がまだ大阪大学助教授時代の1981年にすでに「下顎運動を司る咀嚼筋にとっては、下顎位は中心位に近い位置で咬頭嵌合が得られることが望ましい」と述べられていました。まだ41才の時の話です。このフレーズは第22回学術大会のサブタイトルである「よい咀嚼、よい咬合」に通ずるものであります。

皆様の来島、学会参加を切に希望しています。



日時：平成29年 5月 20日(土)・21日(日)

会場：沖縄県石垣市浜崎町1-1-2 沖縄県石垣市浜崎町1-1-2 Tel. 0980-82-1515・1516



JAO
Japanese Academy of
Orthodontics

特定非営利活動法人日本咬合学会主催

第21回 特定非営利活動法人 日本咬合学会学術大会 開催御礼

北日本部会 鰐淵正機

第21回日本咬合学会学術大会は平成28年7月9～10日に函館市 函館市民会館で開催されました。全国から多数のご出席を賜わりましたこと心より御礼申し上げます。

本大会は「咬合から全身健康・美容・アンチエイジングを」をテーマに開催されました。特別講演では東邦大学名誉教授 有田秀穂先生、東京歯科大学法人類学教室教授 橋本正次先生、医療法人輝鳳会横浜クリニック院長 青木晃先生、武蔵野学院大学大学院教授 澤口俊之先生、大阪大学名誉教授 丸山剛郎先生をお迎えしてご専門の分野からご講演をいただきました。また会員の先生方には課題講演、教育講演で貴重な研究成果をご発表いただきました。

今回の大会の特徴としてコ・デンタルに向けた内容の充実もありました。技工士セッションでは急遽、丸山剛郎理事長からマスティキュレーターⅡ型の使用方法を詳しく解説いただくこととなり非常に充実した内容となりました。

学術大会に加えて観光プログラムはたつぷりと函館の街を楽しんでいただくことができました。この秋に日本の街ブランド力№1は函館というマスコミ発表がありました。元町洋館街の散策はいかがだったでしょうか。懇親会の函館港ナイトクルーズは大盛況となりました。夜半に雨が降り出しましたが、奇跡的に函館山からの夜景を楽しむこともできました。

ところで私の学術大会のメモノートに「男女の魅力とは繁殖力…」とありました。これには深い意味があることに気がきます。丸山咬合医療は身体に良い、心にも良い、美容にも良い。これらは脳の20歳若返りに繋がるこ

とがイコール美容形成などではない真のアンチエイジングであるということ。健康のレベルを上げて生きがいある人生を。これこそが今大会のテーマでした。

さて最後になりますが、何時もの確なご指導をいただきました丸山剛郎理事長をはじめ、青木隆典会長、伊東将悦会長、鴫崎和義会長。また、ご協力を賜りました皆様に心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

そしていつの日かまた函館を旅してみてください。

信頼の環・Best of Partner として



このあどけない子供たちの眼に映る豊かな未来を実現するために……。私たちアマガイは、次世代サイズで医療環境を考え、望まれる最新の歯科器材と最大限の気配りをお届けするホットラインとして貢献してまいります。

AMAGAI
<http://www.amagai.co.jp/>

株式会社 **アマガイ**

〈宇都宮オフィス〉 1321-0355 栃木県宇都宮市東横街1-30-8
TEL 028-637-8611 / FAX 028-637-8666
〈水戸オフィス〉 1311-4143 茨城県水戸市大塚町1863-118
TEL 029-253-2555 / FAX 029-253-2556
〈さいたまオフィス〉 1329-0266 埼玉県さいたま市青区加瀬5-4-21
TEL 048-797-7762 / FAX 048-797-7785



Merry Christmas
and
Happy New Year

丸山咬合医療における補綴技工

北日本部会 鰐淵正機

I. はじめに

丸山咬合医療の補綴技工は、一歯から多数歯、フルマウスからフルデンチャーまで多岐にわたる。いずれも咬合形態、咀嚼機能、顎位の安定を考慮して進められる。片顎少数歯の補綴は対合歯の歯列形態の影響を受けるため最初の段階から主治医との打ち合わせが必要となる。多数歯やフルマウス補綴の場合は、歯科技工士がチェアサイドに立ち会うことが重要な意味を持つ。それはワックスアップなどの口腔内の状態を自分の目で確認しておくことが大切だからである。近年はCAD/CAMによるジルコニアを使用するセラミックも広まり、丸山咬合医療の補綴技工にも応用されている。今回は臨床例から報告する。

II-1, 咬合形態を修正するための一歯補綴(左上7番の症例)

術前は左下7番が舌側に傾斜して上顎は頬側に傾斜していたため口腔内で上下の咬合接触がなかった。

先に左下の舌側傾斜を直して歯列弓形態を修正、上顎の頬側はできるだけ厚みを抑えて上下の歯列弓形態を整えて作製した。

上顎の場合、仮着時の撤去のためにリムーバブルノブは、できるだけ歯周組織に影響を与えないところに設置する。

II-2, 対合歯のリシェイピングを要する下顎少数歯補綴

片顎の補綴は対合歯の形態の影響を受けることで、非作業側干渉を生じる場合がある。このような場合は、仮着後のリシェイピングなどの情報を主治医と共有して補綴物を作製する。

II-3-1, 下顎両側臼歯部の多数歯欠損の症例

下顎両側臼歯部を補綴する場合、左右の歯列の長さが不揃いな場合がある。また支台歯の位置も左右不揃いな場合もある。このような症例は正中から距離の長い方にあわせて下顎7番の頬側咬頭の位置は左右対称に設定する。

チェックポイントは下顎臼歯の咬合形態である歯列弓、ウィルソン、スピーのカーブ、正中から7番までの長さとなる。模型の咬合器装着の際には咬合平面と床を水平にする。

II-3-2, 前歯部を含む症例

前歯部も最初にワックスアップの状態でも口腔内試適を行い、チェアサイドで形態修正して再度口腔内に試適し、アブライドキネオロジーで検証する。前歯の補綴の場合は、自然観を出すために元々の歯牙や歯列弓の特徴をまろやかに再現することが基本となる。

完成した補綴物を口腔内で仮着してもう一度形態のチェックをおこない、アブライドキネオロジーで検証する。

II-3-3, インプラント支台を含む多数歯欠損補綴

片顎の場合は、対合歯のどの小窩に咬頭を充てるか設計してワックスアップをおこなう。その際基本的には1歯対2歯の関係で咬ませる。支台歯の位置の関係でずれている場合は必要に応じて半歯形態にしたりして対合歯とのバランスと整合性をつくる。この判断は主治医への確認が必要である。

II-4-1, 上下フルマウスの臨床症例

ワックスアップでは下顎の咬合形態を考慮する。特に下顎機能咬頭の外斜面は咀嚼運動のせん断に必要となるため咬頭ごとに近心外斜面と遠心外斜面をしっかりと付与する。補綴は先に下顎を仕上げる。一度に上下を仕上げるとエラーが出る確率が高くなるため、1ステップずつ確実に段階を踏んで進める。上顎臼歯部は咬合面の頬舌径が大きくなるように注意する。

頬側歯頸部は出具合を抑えた歯冠形態とする。前歯部を完成して口腔内試適をおこない、アブライドキネオロジーで検証したのと完成する。

II-4-2, 上下フルマウスの臨床症例

丸山咬合医療の補綴技工は歯科技工士が治療に対会うためにクリニックを訪問して主治医と情報を共有する。立ち会いに際しては必ず術前模型、バイトブロック、ワックスアップの一式を準備する。

口腔内で試適したワックスアップをアブライドキネオロジーで検証しながらその場で形態修正をおこなう。

II-5, 上下フルデンチャーの場合

上下フルデンチャーの場合も前歯の審美チェックは重要となる。人工歯配列は試適の段階で歯軸の修正。形態の修正をおこなう。

歯肉形成は深く掘り込み患者の年齢を加味した形態とする。

セット後、顎位安定のリシェイピングと咀嚼運動のリシェイピングをおこない、口腔内で義歯が落ち着いてから、メタルティースに置換する。その際メタルティースが人工歯以上に大きくならないよう留意する。メタルティースの置換も下顎を先に製作しその後上顎を作製する。顎位が安定している場合上顎の床を馬蹄形にくりぬき無口蓋義歯にしてもよい。

II-6-1, CADと積層技術の活用

セラミックなどのクラウンは、デザインソフトでデザインした後、ジルコニアを削り出す方法と、コバルトクロムなどの金属の微粉をレーザーで照射、積層による造形技術が補綴技工に応用できる。

III, まとめ

丸山咬合医療における補綴技工は、症例ごとに今回の補綴の目的は何を目的としているのかをしっかりと把握しておく必要がある。また補綴のステップごとに行う主治医との打ち合わせは、丸山咬合医療の補綴技工において最も大切なことである。丸山咬合医療の補綴技工は、主治医、歯科技工士、患者の協力なしでは達成できない。

今回は、治療の立ち会いを通じてチェアサイドでの貴重な音についての情報を学ぶことができた。咀嚼運動時の歯牙接触音について、作業側干渉は、キュツ、キュツ、非作業側干渉はゴツン、ゴツン。顎位安定した時点でのタッピング音は、クリアカットな音である。補綴物の口腔内での状況を把握するにも有効な情報である。

近年、歯科技工の分野にもCAD/CAM技術が浸透して来ている。これによりジルコニアを使用する補綴物は、審美においても物性においても大きな発展性を見ることになる。

最新のデジタル技工は、丸山咬合医療の補綴技工にも有効に活用できる。

第12回 山と温泉の会 ご案内

日本 花の百名山 **根子岳** 2017年 2/11(土) 12日

ドラマ「真田丸」の舞台

長野県、信州上田は第66作目となるNHK大河ドラマ「真田丸」の舞台です。

残念ながら平成28年12月に最終回を迎えましたが、俳優を主演に高視聴率を記録しました。ご覧になっていた方も多いのでは？

上田駅前には観光会館があり、真田グッズや地元の結露、地酒など、お土産が豊富に揃います。開放的な喫茶スペースで上田城を眺めながらジェラートやコーヒーでひと休みするのもオススメです。

コース行程



宿泊/菅平プリンスホテル

0268-74-2100 〒386-2201 長野県上田市菅原高原

きら星の湯

菅平では少ない天然温泉！24時間利用可能です！

- 源泉名：菅平高原温泉
- 良 質：アルカリ性単純温泉(アルカリ性低張性高温泉)
- 効 能：神経痛・筋肉痛・関節痛・五十肩・運動麻痺・
関節のこわばり・打ち身・くじき・慢性消火器病・
痔疾・冷え性・病後回復期・疲労回復・健康増進



登りはずっと見通しの良いコースなので、疲れていても周囲の景色に癒され、帰り道は目の前に広がるパノラマ風景を眺めながらの楽しい雪山歩きとなります。時折、木々の間を縫って歩いてみたり出来るのは、スノーシューの大きな魅力です！

※くつ (500円) ・スノーシュー (1500円)
スキーウェア (上下1000円) にて貸出あります

参加ご希望の方は・・・ 富安誠まで kamiawase@indigo.plala.or.jp